

埼玉大学 / 読売新聞さいたま支局 共催
埼玉大学連続市民講座

受講料

無料

事前予約
不要

跳躍
への

明るい未来への展望

ヒント

最新の世の中の動きを、
専門家に学べるチャンス！

気になる講座だけでも OK！お気軽にご参加ください。

ご自宅でも見られます！
オンライン生配信



こちらに
アクセス！



〓 毎年人気の市民講座！皆さまのご参加をお待ちしております。〓



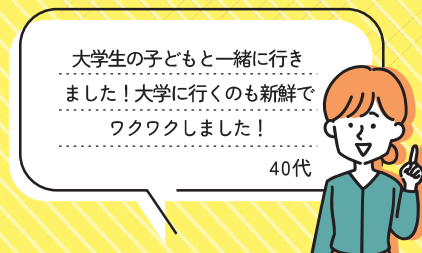
毎年楽しみにしています。
様々な分野の知識が学べ
アップデートできています。

60代



大学生になった気分で講座を受講
することができました！
有意義な時間となりました。

高校3年生



大学生の子供と一緒に行き
ました！大学に行くのも新鮮で
ワクワクしました！

40代

第1回 **5/13 土**
14:00~16:10

コンピュータが支える自動運転技術

ー自動運転が切り開く明るいモビリティ社会ー

あづみ たくや
安積 卓也 教授 (大学院理工学研究科)

第4回 **6/24 土**
14:00~16:00

企業変革の考え方

ー組織の慢性疾患を乗り越えるー

うだがわ もとかず
宇田川 元一 准教授 (大学院人文社会科学研究所)

第2回 **5/27 土**
14:00~16:00

社会運動の力

ー歴史から学ぶー

こすぎ りょうこ
小杉 亮子 准教授 (大学院人文社会科学研究所)

第5回 **7/15 土**
14:00~16:10

**海外の視点からみた
「日本型教育」の特徴**

きただ よしこ
北田 佳子 教授 (教育学部)

第3回 **6/10 土**
14:00~16:00

基礎研究とバイオテクノロジー

ータンパク質科学の産業への貢献の歴史と
今後の展望についてー

とざわ ゆずる
戸澤 譲 教授 (大学院理工学研究科)

全5回中、対面またはオンラインにて4回以上
受講された方には「修了証」を授与いたします。

概要

日時 毎回土曜日 14:00 ~ 16:00 (開場 13:30、第1回・5回は16:10迄)

会場 埼玉大学全学講義棟 1号館 3階 (1-301 講義室)

定員 300人 (定員を超えた場合は同棟 1-304 講義室でモニター受講となります。)

対象 どなたでも受講できます。高校生、大学生の皆さんもぜひご参加ください。

・手話通訳をご希望される方は、準備の都合上、各開催日の2週間前までに、問合せ先までお申し出ください。・お車で
お越しの際は、学内に駐車場がございますので、正門左手側の守衛所にて入構手続きをしたのち、ご利用ください。なお、
学内の駐車場は、台数に限りがございますので、あらかじめご了承ください。・未就学児のご入場はご遠慮ください。・当日、
発熱または体調不良の方はご参加をご遠慮ください。

埼玉大学 / 読売新聞さいたま支局 共催
【後援】 埼玉県教育委員会 / さいたま市教育委員会
【協賛】 埼玉りそな銀行 / 武蔵野銀行 / 埼玉県信用金庫 /
コープみらい / 埼玉大通り商店会 / 埼玉県商工会議所連合会

お問合せ先

埼玉大学総務部広報渉外課
〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255

TEL 048-858-9213

E-mail koho@gr.saitama-u.ac.jp
<https://www.saitama-u.ac.jp/society/extension/>

明るい未来への展望

跳躍への

ヒント

埼玉大学と読売新聞さいたま支局の共催による連続市民講座は、今年で14回目を迎えました。コロナ禍に加え、わたしたちを取り巻く環境は日々変化し、極めて予測困難な状況が続いております。そこで、今回は「明るい未来への展望－跳躍へのヒント－」をテーマに、各講師の研究成果を踏まえつつ、今後の明るい未来をどう作っていくのかを考えていきます。多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

副学長（社会連携・広報担当） 川合 真紀

読売新聞
埼玉版で伝えます！



読売新聞は、埼玉大学連続市民講座 PART14 全5回の内容を毎回、事前に紙面で紹介し、終了後には講座の様子も伝えていきます。記者が講師にインタビューした講座のポイントや概要を、「読売新聞埼玉版」でじっくり読むことができます。

電車での交通アクセス

JRをご利用の場合

JR京東北線
北浦和駅



埼玉大学行きバス
約15分(約3.5km)

JR 埼京線
南与野駅



全てのバスが埼玉大学を經由

約10分(約2.2km)



埼玉大学行きバス
約10分(約2.2km)

東武東上線をご利用の場合

東武東上線
志木駅



南与野駅西口行バス
(埼玉大学下車)
約25分(約6.5km)



お車でご来場の方は、ナビに
右記の住所をご入力ください

さいたま市桜区下大久保 255

埼玉大学

第1回

コンピュータが支える自動運転技術

－自動運転が切り開く明るいモビリティ社会－

5/13

14:00~16:10



自動運転は、新しいモビリティの中核として世界中で注目されています。自動運転を実現するには、様々なコンピュータ技術が必要となります。本講義では、センサ技術、3次元高精度地図、自己位置推定、環境認識、経路計画、経路追従技術などを中心に、どのような仕組みで自動運転を実現しているかを解説します。自動運転が切り開く明るいモビリティ社会についても紹介します。

あづみ たくや
教授 安積 卓也 (大学院理工学研究科)

第2回

社会運動の力

－歴史から学ぶ－

5/27

14:00~16:00



気候変動対策を求める Fridays for Future や性暴力被害を告発する #MeToo ムーブメントなど、今も、さまざまな社会運動が国境を越えた広がりを見せながら起きています。社会運動は、人々の声を社会に聞かせる、社会に潜在する問題に光を当てる、新しい価値観を発信するといったさまざまな力を持っています。本講義では、19世紀から現在までに日本内外で起きた社会運動の歴史をたどりつつ、社会運動の背景や参加者像、その可能性などについて多角的に考えます。

こすぎ りょうこ
准教授 小杉 亮子 (大学院人文社会科学研究科)

第3回

基礎研究とバイオテクノロジー

－タンパク質科学の産業への貢献の歴史と今後の展望について－

6/10

14:00~16:00



生物が持つ多様な能力は、タンパク質の機能に支えられています。例えば、抗体タンパク質がヒトの健康に重要な働きを担うことは、広く知られています。また、酵素と呼ばれる触媒機能を持つタンパク質の働きにより、私達は体温程度の穏やかな温度で、様々な食物を消化して生命活動に必要なエネルギーや栄養素を獲得することができます。今回の講演では、タンパク質科学の研究が産業に生かされてきた歴史に触れながら、基礎研究が今後どのように社会に貢献し得るか、という点について、埼玉大学独自に開発されてきた進化分子工学およびバイオイメーシングの例を中心にご紹介したいと思います。

とざわ りゅうこ
教授 戸澤 譲 (大学院理工学研究科)

第4回

企業変革の考え方

－組織の慢性疾患を乗り越える－

6/24

14:00~16:00



この講座では、今日の日本の企業社会における変革のあり方について考えます。企業変革と言うと、V字回復や選択と集中の実践のイメージが強いと思います。しかし、そうした急性期の問題だけに今日の問題は限定されません。未来への適応力の構築のための変革とは何か、どう実践していくかについて考えていきます。

うだわ もとかず
准教授 宇田川 元一 (大学院人文社会科学研究科)

第5回

海外の視点からみた

「日本型教育」の特徴

7/15

14:00~16:10



近年、世界の教育改革は、学力だけでなく人間性の育成も重視する動向をみせており、今後この傾向は益々強まると考えられます。こうした世界の動向以前から、日本は全人教育に取り組んできたため、「給食」や「掃除」等の時間までもが諸外国からみると優れた教育活動として注目を集めるようになっていきます。本講義では、海外の視点からみた「日本型教育」の特徴を踏まえて、未来ある子どもたちにふさわしい教育の在り方を考えていきます。

きただ よしこ
教授 北田 佳子 (教育学部)